



2026年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年5月15日

上場会社名 Atlas Technologies株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9563 URL <https://atlstech.com/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山本 浩司
 問合せ先責任者(役職名) コーポレート本部 執行役員 (氏名) 高橋 みのり (TEL) 03-6821-1612
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年12月期第1四半期の連結業績(2026年1月1日~2026年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年12月期第1四半期	591	5.0	34	—	39	—	29	—
2025年12月期第1四半期	563	10.5	△23	—	△15	—	△15	—

(注) 包括利益 2026年12月期第1四半期 26百万円(—%) 2025年12月期第1四半期 △16百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年12月期第1四半期	3.93	3.93
2025年12月期第1四半期	△2.04	—

(注) 2025年12月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在するものの1株当たり四半期純損失のため、記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年12月期第1四半期	1,954	1,704	87.2
2025年12月期	1,944	1,677	86.3

(参考) 自己資本 2026年12月期第1四半期 1,704百万円 2025年12月期 1,677百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2026年12月期	—	—	—	—	—
2026年12月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年12月期の連結業績予想(2026年1月1日~2026年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,176	11.7	33	—	33	—	21	—	2.85
通期	2,400	5.2	60	554.3	60	175.0	40	77.4	5.38

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年12月期 1 Q	7,430,000株	2025年12月期	7,430,000株
② 期末自己株式数	2026年12月期 1 Q	77株	2025年12月期	77株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年12月期 1 Q	7,429,923株	2025年12月期 1 Q	7,369,923株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績の予想に関する注意事項等については、添付資料の2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	4
第1四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	5
第1四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6
(重要な後発事象)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の底堅い推移を背景に、内需を中心に緩やかな回復基調で推移いたしました。一方で、不安定な地政学リスクに伴うエネルギー・原材料価格の変動や、円安基調の継続による輸入物価の上昇から、依然として消費者の節約志向は根強く残っております。加えて、米国の金融政策の先行き不透明感や、国内における金利動向の変化が金融資本市場に与える影響など、先行きの不透明な状況が続いており、引き続き慎重な見極めが求められる局面となっております。

国内DXコンサルティングサービスを取り巻く環境においては、国内コンサルティング市場規模が2029年には1兆2,832億円（出典：IDC「国内ビジネスコンサルティング市場予測、2025年から2029年（2025年）」）、国内DX市場規模も2030年には9兆2,666億円（出典：富士キメラ総研「2025デジタルトランスフォーメーション市場の将来展望」）にまで拡大し、今後も中期的に右肩上がり成長が続くものと予想されております。また、海外においても同様に経営戦略及びIT関連のコンサルティング需要が中期的に高まっていくことが見込まれます。

当社グループがコンサルティングサービスを展開する金融業界及びFintech関連業界の多くの企業においては、日々変化する事業環境での生き残りを図るため、新たな価値の創出を模索している状況と推察されます。経営戦略やIT戦略の企画検討及び推進に際しては、イノベーションを実現するIT技術の活用と事業活動上の遵守項目への対応などを両輪かつ効率的に追求するよう迫られており、それらに対するコンサルティング需要は底堅く続くものと予想されます。

このような環境のもと、当社グループの事業としては、特にFintech関連事業における顧客のニーズを的確に捉え、既存顧客の深耕及び新規顧客獲得により受注は底堅く推移しております。また、前期より本格化した銀行・保険・証券・PMO・ITリスク・セキュリティといった新規サービス分野につきましても、提供体制の整備が進んだことで新規受注が拡大し、着実に収益貢献を果たしております。

以上の結果、当社グループの当第1四半期連結累計期間の売上高は591,972千円（前年同期比5.0%増）、営業利益は34,206千円（前年同期は営業損失23,931千円）、経常利益は39,810千円（前年同期は経常損失15,532千円）、親会社株主に帰属する四半期純利益は29,260千円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失15,086千円）となりました。

なお、当社グループはデジタルソリューション事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末より10,277千円増加し、1,954,414千円となりました。これは主に、現金及び預金が99,411千円、繰延税金資産が684千円増加したものの、売掛金が89,812千円減少したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末より16,487千円減少し、249,743千円となりました。これは主に、未払金が1,689千円、賞与引当金が7,730千円、役員賞与引当金が4,500千円増加したものの、買掛金が5,218千円、未払法人税等が3,907千円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末より26,764千円増加し、1,704,671千円となりました。これは利益剰余金が29,260千円増加したものの、為替換算調整勘定が2,496千円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期業績予想につきましては、2026年2月13日に公表いたしました「2025年12月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」の業績予測から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,512,403	1,611,815
売掛金	366,643	276,831
その他	26,160	26,193
流動資産合計	1,905,208	1,914,840
固定資産		
有形固定資産		
工具、器具及び備品(純額)	155	116
有形固定資産合計	155	116
投資その他の資産		
繰延税金資産	16,455	17,139
その他	22,316	22,316
投資その他の資産合計	38,772	39,456
固定資産合計	38,928	39,573
資産合計	1,944,137	1,954,414
負債の部		
流動負債		
買掛金	130,745	125,527
未払金	21,123	22,812
前受金	413	—
未払法人税等	19,715	15,808
賞与引当金	7,199	14,929
役員賞与引当金	—	4,500
その他	87,033	66,165
流動負債合計	266,230	249,743
負債合計	266,230	249,743
純資産の部		
株主資本		
資本金	682,950	682,950
資本剰余金	672,950	672,950
利益剰余金	306,764	336,025
自己株式	△31	△31
株主資本合計	1,662,632	1,691,893
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	15,273	12,777
その他の包括利益累計額合計	15,273	12,777
純資産合計	1,677,906	1,704,671
負債純資産合計	1,944,137	1,954,414

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)
売上高	563,920	591,972
売上原価	427,726	424,293
売上総利益	136,193	167,679
販売費及び一般管理費	160,124	133,473
営業利益又は営業損失(△)	△23,931	34,206
営業外収益		
受取利息	753	1,467
為替差益	—	4,195
雑収入	10,515	8
営業外収益合計	11,268	5,671
営業外費用		
為替差損	2,828	—
消費税差額	41	67
営業外費用合計	2,870	67
経常利益又は経常損失(△)	△15,532	39,810
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△15,532	39,810
法人税、住民税及び事業税	705	11,233
法人税等調整額	△1,150	△684
法人税等合計	△445	10,549
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△15,086	29,260
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△15,086	29,260

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△15,086	29,260
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△1,391	△2,496
その他の包括利益合計	△1,391	△2,496
四半期包括利益	△16,478	26,764
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△16,478	26,764

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループはデジタルソリューション事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)
減価償却費	76千円	38千円

(重要な後発事象)

該当事項はありません。